

科目名		5. 介護インクルージョン I	
担当講師	増田 麗子	実務経験の有無	有 ・ 無
授業形態・単位数	講義・演習 60時間 4単位	開講学年	1年生 通年
評価基準	授業レポート（10回×5点＝50点）、ミニテスト（5回×7点＝35点）出席状況（30×0.5点＝15点）等総合的に判断する。		
目標	<p>1. 介護の実践を支える教養を高め、総合的な判断力及び豊かな人間性を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生物や人間等の「生命」の基本的な仕組みを学ぶ。 ● 家族・福祉、衣食住・消費生活等に関する基本的な知識と技術を学ぶ。 ● 社会生活における数学の活用と数学的・論理的思考を学ぶ。 ● 公的義務について学び、日本で生活するための必要な知識を得る。 <p>2. 多文化・多様な社会で生きるということを様々な角度から考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 外国の状況を知ると共に日本との違いを確認する。 ● 仕事のマナーやルールを確認し、実行できるようになる。 		
回	講義内容	方法	
1	オリエンテーション シラバスの説明 介護職としての自分（目標設定と実行に向けて）	講義・演習	
2	<u>生活技術</u> 新しい生活様式①（新型コロナウイルス：国と県の対応）	講義・演習	
3	<u>生活技術</u> 新しい生活様式②（新型コロナウイルス：個人の対応）	講義・演習	
4	<u>生活技術</u> 新しい生活様式③（感染症に対する意識と行動：マスク等）	講義・演習	
5	<u>生活技術</u> 新しい生活様式④（感染症に対する意識と行動：マスク等）	講義・演習	
6	<u>多文化共生</u> 多様性の理解①（国と地域）	講義・演習	
7	<u>多文化共生</u> 多様性の理解②（宗教と宗教的配慮）	講義・演習	
8	<u>多文化共生</u> 多様性の理解③（習慣とマナー）	講義・演習	
9	<u>多文化共生</u> 多様性の理解④（異文化間コミュニケーション）	講義・演習	
8	<u>社会</u> 日本の保険（国民健康保険）	講義・演習	
9	<u>社会</u> 日本の年金（国民年金保険）	講義・演習	
10	<u>社会</u> 日本の税金（国税：所得税・地方税：市県民税）	講義・演習	
11	<u>生命科学</u> インクルージョンの創造①（マイノリティとマジョリティ）	講義・演習	

12	<u>生命科学</u> インクルージョンの創造②（ジェンダー・ハンディキャップ）	講義・演習
13	<u>児童福祉</u> 日本の児童福祉制度	講義・演習
14	<u>児童福祉</u> 日本と各国の保育・教育制度①	講義・演習
15	<u>児童福祉</u> 日本と各国の保育・教育制度②	講義・演習
16	<u>生活文化</u> 日本での生活①（生活のルール）	講義・演習
17	<u>生活文化</u> 日本での生活②（防犯対策）	講義・演習
18	<u>生活文化</u> 日本での生活③（交通安全）	講義・演習
19	<u>生活文化</u> 日本での生活④（健康管理と病院受診）	講義・演習
20	<u>生活文化</u> 日本での生活⑤（薬物依存）	講義・演習
21	<u>生活文化</u> 日本での生活⑥ （法律：ストーカー規制法、ハラスメント防止法）	講義・演習
22	<u>政治・経済</u> 日本と外国を取り巻く状況①（政治・経済）	講義・演習
23	<u>政治・経済</u> 日本と外国を取り巻く状況②（政治・経済）	講義・演習
24	<u>国際理解</u> 日本と各国を知る①（イベント・行事）	講義・演習
25	<u>国際理解</u> 日本と各国を知る②（イベント・行事）	講義・演習
26	<u>教育制度</u> やさしい介護の日本語①（実習記録）	講義・演習
27	<u>教育制度</u> やさしい介護の日本語②（施設概要）	講義・演習
28	<u>教育制度</u> 介護職の接遇（マナーと接遇）	講義・演習
29	<u>教育制度</u> 介護職のアンガーマネジメント	講義・演習
30	まとめ・目標設定の振り返り	講義・演習
テキスト・参考書		プリント適宜配布